

テーマ:

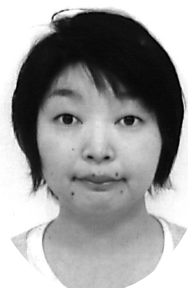
# 円

目標: みんなで手を取り合おう



発行所  
淡交会 南紀支部  
きのくに青年部  
三重県熊野市新鹿町311-8  
山口 優子 方

ご挨拶  
部長  
山口 優子



この度、新制度にともない未熟ながら南紀青年部の部長を受け持つこととなりました。

私たちの南紀青年部は若千十名の少数青年部です。貴重なこの十名の部員ですが、仕事の都合、出産や育児のため、家庭の都合などでなかなか全員が揃うことは少なく、各種のイベントなどに参加できる人も限られています。

この少人数でも何とか乗り切ってこられるのは、南紀支部の先生方の助けはもちろんのこと、支部に入っていない身近な方々や、地元茶道部の高校生たちの協

力なくしてありえませんが、色々な方々との縁の大切さを思い知ることができました。

この縁を広めていく一つとして、小学校や中学校などで、日本の文化を身に付けるための基礎を学ぶ茶道の授業を設ければいいのに、といつも思います。私自身もっと早く時間も体力も今以上にある時期に茶道と出会っていたら、今とはまた違った自分に出会っていたのではないかと思うことがあります。しかし、今だからこそそのような気持ちになったのであって、もっと若いうちに出会っていたとしても、「お茶」というものを深く感じることはできなかったかもしれないです。深くその意味を理解できないとしても、小さな頃から「お茶」とかかわっていたならば何か変わるのではないかと思えます。

今のこの想像力の欠如した人々が増えている時代だからこそ、本来の「日本の心」を伝える茶道がたくさんの人々に広まればいいと思います。そのため、この地域で皆さんと協力し合い、色々なイベントにも参加し、「お茶」の楽しさを伝えるべく、地道に活動していきたいと思えます。

私一人では、何一つできません。皆様方のお力を一杯お借りして頑張りたいと思えます。



## 正遷座 百二十年大祭



四月十三日から十五日、本宮大社では例大祭が行われます。今年は、例年の例大祭に加え、正遷座百二十年であるため、四月九日から四月十六日まで例大祭のほかイベント等がいくつか行われました。きのくに青年部南紀支部は、その期間

中の四月十四日に、参詣道の階段途中にお茶席を設け、参詣者の方々に一休みをさせていただきました。

百段ほどある階段は、木立の中で清涼ですが、やはり厳しく、参詣される方の中には、「一休みできて、よかったよ。」といってくださる方や、「こんなところでしたらいいわ。」といってくださる方も多くおられました。旅行にいられたご家族のお子さんが「初めて」といいながら気に入ってくださって、ちょこちょこっと何度も顔を出してくれたのも印象深いことでした。

午後には、神輿が大社から旧社地へまで練り歩きます。男手の主な神輿のほか、女神輿や子供神輿などのお神輿が何台も続き、かわいらしく華やかでした。

松野 恵子



### 新人会員募集中!

裏千家茶道を愛好する五十歳以下の方ならどなたでも入会できます。様々な活動を通してお茶の心を学び、自らを高め、友情を育みませんか。

平成二十五年からの青年部はより入会しやすい組織へ衣替えしました。この機会にどうぞ、青年部へご入会下さい。よろしくお願ひします。

まずは、社中の先生にご相談ください。

#### 【年会費】

二五歳まで 一、〇〇〇円  
二五歳以上 三、〇〇〇円

#### 《お問い合わせ・申し込み》

お近くの青年部員へお気軽にお問い合わせ下さい。

